

# 平成24年度老人保健事業推進費等補助金事業実施計画(概要)

## 事業名

要支援者のIADL等に関する状態像とサービス利用内容に関する調査研究事業

## 事業実施目的

要支援の認定を受けた高齢者の日常生活機能を評価し、実態を調査するとともに、健常高齢者や要介護高齢者の日常生活機能との差異を明らかにして、要支援者の特徴を検討します。

## 事業実施予定期間

平成24年7月1日から平成25年3月1日まで

## 事業内容

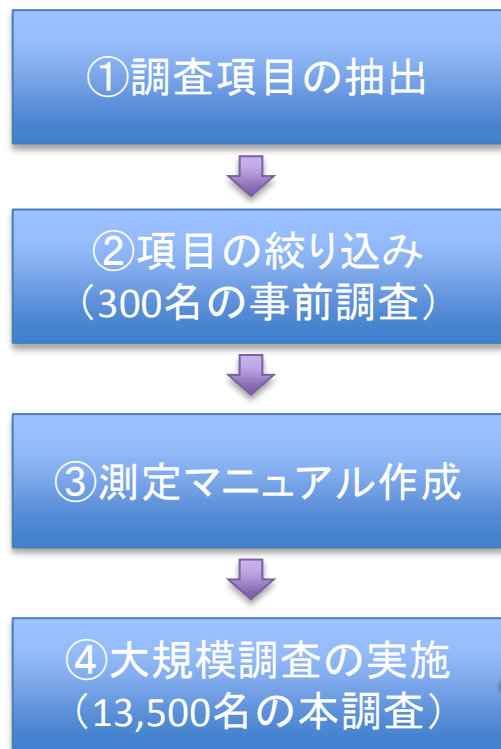
対象は、健常高齢者及び在宅介護サービスを受給する要支援・要介護高齢者13,500名を予定しています。年度前半には調査項目を決定して、評価指標の信頼性を小規模集団にて検討します。評価は自記式および観察で評定できるようにし、誰にでも適用可能な指標を作成します。

## 事業の効果及び活用方法

信頼性が担保された生活機能評価指標が明示されれば、客観的な評価に基づいた効果検証が可能となります。健常高齢者と要支援および要介護高齢者の実態調査結果から、各群の分別力が高い調査項目を選定して、要支援高齢者のための評価指標を作成し、その指標が要介護度悪化や改善に対する予測に有益かどうかを検討していきたいと考えています。

## 別紙:イメージ図

### 【調査】



### 【分析課題】

1. 3群の比較によって要支援高齢者の生活機能の特徴を分析
2. 要支援と健常および要介護状態とを判別する指標の特定
3. 介護保険サービス内容や頻度の差による生活機能の違いの分析

### 達成目標

要支援高齢者に対する適切な生活機能  
評価指標の作成